

## ○豊間地区

○太平洋に面し、夏涼しく冬温かい気候に恵まれ風光明媚で居住環境に優れた沼ノ内、薄磯、豊間の3地区には、優れた居住環境を求め移り住む方も多数

○平成23年3月11日の東日本大震災による地震・津波や原発事故がもたらす風評被害で、地区外移転者も多く、地域の活力維持・再生、地域コミュニティの再生が課題

## 3地区連携で復旧からより活力のある復興のまちづくりへ

平成25年8月30日より、沼ノ内、薄磯、豊間の3地区住民が主体となった海まち・とよま市民会議が開催されています。10年後、20年後の近い将来に若い人が戻ってくることを目標に掲げ、安全・安心や産業・雇用、津波伝承の方法等のテーマに対して、まちづくり方策を検討し、とよま復興グランドデザインを策定することの他、復興まちづくりにおける広域交流拠点のあり方等について、継続した話し合いが進められています。



写真 海まち・とよま市民会議の様子

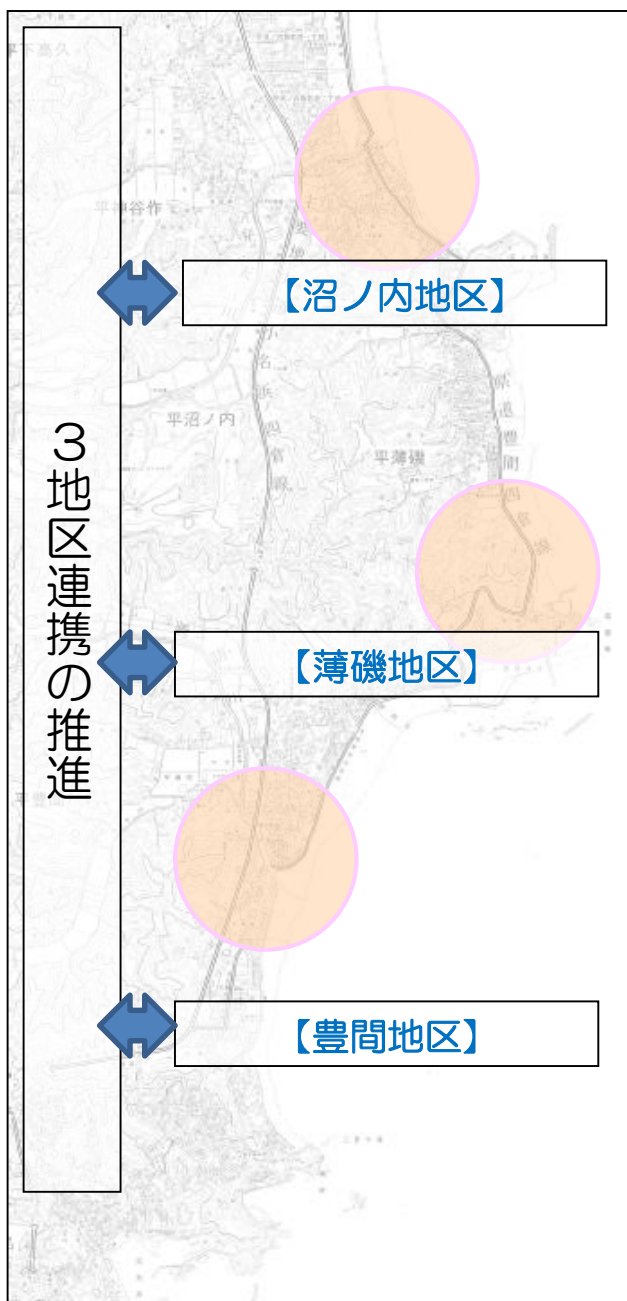


図 広域交流拠点のイメージ